NiCe
ナイスグループ

2026 年 11 月 10 日

菊池建設株式会社

本格茶室のある「平屋」モデルハウスを着工
2027 年ＧＷ公開に向け、「平屋十景」プロジェクトが始動

菊池建設株式会社（本社：横浜市鶴見区、社長：高瀬祐司）はこのたび、純和風・木造「平屋」住宅を体感していただく「平屋十景」プロジェクトを開始し、埼玉県さいたま市にてコンセプトモデルハウスの建設に着手いたしましたのでお知らせいたします。

本モデルハウスのコンセプト「平屋十景」とは、「和」と「平屋」の魅力を五感で感じていただくことを目的とし、伝統的な純和風住宅と最新設備との融合（和のアップデート）を図るものです。世帯の単身・少規模化に伴う世帯数の増加や平均世帯人数の減少など、コンパクトな「平面での生活」が着目されるなか、「平屋十景」プロジェクトを通じて、総合展示場では体験できない「和の魅力を楽しむ生活」をご提案いたします。

【背景と目的】

日本の平均世帯人数は過去最低の 2.20 人まで減少し、2030 年代には「1 世帯あたり 2 人未満」の時代を迎えると言われています。人口が減少する一方で世帯数は増加するという構造変化に対応すべく、当社では「質の高いコンパクトな暮らし」を実現する「平屋」住宅の供給を推進いたします。

また、財務省の貿易統計によると、抹茶を含む緑茶の年間輸出額は過去最高の 700 億円を超え、日本酒の輸出額も約 459 億円（過去最多の 81 カ国）へと拡大するなど、日本の伝統文化が世界で高く評価されています。こうした価値の原点は、本来、私たち日本の伝統的な住まいの中に息づいてきたものです。このたびの「平屋」モデルハウスでは、その伝統美を象徴する空間として、京都三名席の一つ「金地院・八窓席」を模した茶室を配置いたします。一服のお茶を点て、五感を研ぎ澄ます時間は、日常の喧騒を忘れさせる特別なひとときとなります。

効率的な生活導線や家事動線、バリアフリー対応、メンテナンスのしやすさといった「将来まで安心して暮らせるワンフロア設計」に日本の伝統的な魅力を組み入れた「和の魅力を楽しむ生活」を体感していただきます。

【平屋十景：「和」と「平屋」を 10 カ所の魅力で体感していただきます】

① 外観（ファサード）：和風×木造×平屋のフォルム
② 玄関先： 土庇、玄関引違戸、縦格子デザイン
③ 玄関・ホール：駆け込み天井、じゅらく壁、迎え床による品格
④ ＤＫ：国産「檜」の床材・勾配天井による木に囲まれた空間
⑤ 土間庵（テラス）：四季折々の風景を楽しめる庵窓（土間サッシ）
⑥ 茶室：京都三名席の一つ「金地院 八窓席」を模した茶室
⑦ キッチン：和テイスト照明とアイランド型キッチンの融和
⑧ リビング：座っても、寝転んでも良い「畳座」でリラックス
⑨ 浴室：季節と風景を楽しむ「風景窓」
⑩ 和室：伝統的・本格和風の演出



【モデルハウスの概要】

建設予定地　　：埼玉県さいたま市西区西大宮（JR「西大宮駅」徒歩 8 分）
平屋モデルハウス面積：90 ㎡（27 坪）　公開予定日：2027 年 5 月
※菊池建設「川越展示場」は 2027 年 1 月に閉鎖します。

お問い合わせ先
菊池建設株式会社　西大宮 檜の家ギャラリー　TEL：048-626-1651　https://www.kikuchi-kensetsu.co.jp/
〒331-0075　埼玉県さいたま市西区西大宮 3-54-19
担当：瀧原、小島